



第3回 街中リバーフェス in 広瀬川



平成30年9月16日(日)に、前橋市中心市街地を流れる広瀬川で開催された『街中リバーフェス in 広瀬川』のダックレースに参加してきました。このダックレースは、持参またはその場で購入したおもちゃのアヒルを広瀬川に流し、スタート地点から約700m下流にあるゴール地点までの順位を競うイベントです。

当日は天候に恵まれ、広瀬川は大勢の人でにぎわっていました。スタートの合図とともに約200羽のアヒルが一斉に川に放たれると、子供も大人も「頑張れ」と声を上げて応援し、アヒルを追いかけながら広瀬川沿いの遊歩道を歩きました。遊歩道は立像や詩碑が立ち並ぶ柳並木となっており、アヒルを追いかけながら情緒ある景観を楽しみました。レース後の表彰式では、上位20名までが順に発表されると、会場からは拍手が沸き起こり、和やかな雰囲気の中イベントは終了しました。

今回このような形で歩いた広瀬川沿いですが、柳並木を吹き抜ける風が心地よく、川のせせらぎに心とお時間を過ごすことができました。

また来年、ダックレースにリベンジし、広瀬川沿いの散策も楽しみたいと思います。



惜しくも入賞を逃した
私のアヒル。エントリーNo. 162

広瀬川を流れるおもちゃのアヒルたち

(河川課河川管理係)

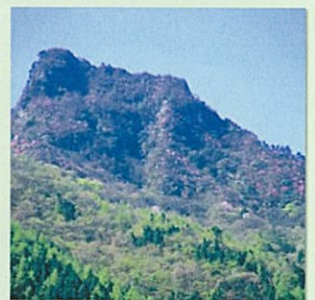
県内ダムの紹介 ~大仁田ダム~

◆ 概要

大仁田ダムは、大仁田川沿川の洪水被害の軽減、南牧村の水道用水の確保のため、建設された県内最初の生活貯水池です。生活貯水池とは、山間地域等の局地的な治水・利水対策を目的とした通常のダムに比較して小規模(有効貯水容量が概ね100万立方メートル以下)のダムになります。



大仁田ダム



烏帽子岳

◆ 特徴

大仁田ダムは、平常時だけでなく洪水期にも常時満水位を保つ「オールサーチャージ方式」を採用したダムです。そのため、ダムの水面と植生帯が接するので、裸地が発生せず、山々の緑に囲まれたダムを感じる事ができます。

大仁田ダムの周辺には三ヶ岳、烏帽子岳があり、多くの登山客が訪れています。また、美しい滝も多く、登山の途中で見る事ができます。

(河川課防災係)

* あとがき *

ニュースレターへの掲載希望や、ご意見・ご質問がございましたら、下記送付先までご連絡ください。河川愛護活動や川づくりへの取り組みに関する情報を特に募集しております。

【送付先】群馬県 県土整備部 河川課 河川管理係 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1

TEL : 027-226-3612 / FAX : 027-224-1368 / E-mail : kasenka@pref.gunma.lg.jp

